

【“信州”山の自然楽講座】

A1「ライチョウを観察し、生態を学ぼう（in立山）」要項

- 1 ねらい 立山・室堂で、ライチョウを観察しその生態について学ぶ
◆本講座は、長野県と大田市立山岳博物館による「ライチョウサポーターズ養成連携事業」および富山県「とやまのライチョウサポート隊」活動の一環として開催します。
- 2 期 日 6月17日（土）・18日（日）
- 3 講習場所 北アルプス 立山 室堂周辺（標高2,450㍍）雷鳥荘泊
- 4 受講対象 ライチョウの生態に興味・関心のある方 30名
*本講座を受講し希望される方については、富山県「とやまのライチョウサポート隊」の認定を受けることができます。
- 5 講 師 堀田 昌伸氏（長野県環境保全研究所 自然環境部 主任研究員）
尾関 雅章氏（長野県環境保全研究所 自然環境部 研究員）
松田 勉氏（富山雷鳥研究会）

6 日 程

1日目

- 12:40～13:00 受付 【立山自然保護センター（室堂ターミナルすぐ横）】
13:00～13:30 開講式 オリエンテーション
13:30～17:00 ライチョウ観察・ライチョウ調査体験Ⅰ（調査方法等）
17:30～ 雷鳥荘着 入浴、夕食
19:00～ 講義「立山室堂平のライチョウの生息状況（仮）」
講義「ライチョウへの温暖化影響（仮）」

《雷鳥荘泊》

2日目

- 6:30～ 朝食
8:00～ ライチョウ観察・ライチョウ調査体験Ⅱ・保護活動見学、体験
11:00 雷鳥荘着
11:30～12:30 講義「ライチョウ調査からわかること（仮）」
12:30～ 閉講式
12:45 解散 【雷鳥荘にて】



7 受講料 13,200円（保険料含む）

*上記とは別に、【8,800円1泊2食宿泊代】は現地にて各自支払いが必要です

*2日間の昼食は各自で摂ります

*室堂までの交通は各自対応です

8 申し込み及び締め切り

ホームページから6月12日（月曜日）までに申し込む（FAXでも可）
申し込み締切日前でも、定員に達した場合は申し込みをお断りする場合があります。

9 服装・持ち物

*この時期の室堂には雪があります

雪の上を歩くことができる靴・服装・ザック等が必要です

*雷鳥荘では、入浴することができます

- ・雪上を歩ける暖かい服装 ・防水性のある登山靴または防寒長靴
- ・ザック（あればザックカバー）・雨具（透湿防水素材のセパレートタイプ）
- ・防寒着（フリースか薄手のダウン）・着替え一式（下着、靴下など）
- ・タオル・手袋・帽子
- ・双眼鏡（ライチョウ観察に使用します できるだけ用意を）
- ・水筒（ペットボトル、魔法瓶など）・サングラス（必携）
- ・ストック（あると便利です）
- ・2日間分の行動食（昼食とは別に食べるもの）
- ・その他（宿泊、入浴道具・カメラ・メモ帳・筆記用具・健康保険証・お金等）

10 その他

- ・受講料は、当日受付にてお支払い下さい。
- ・荒天等が予想され中止する場合のみ、前日18:00ころまでに連絡を入れます。
- ・当日の天候等により、日程、コースが変更することもあります。
- ・受講を取り消される場合はすみやかに連絡して下さい。
※尚、当日キャンセルの場合は受講料の50パーセント、3日前～前日のキャンセルの場合は30パーセントのキャンセル料が発生します。

11 問い合わせ先

★長野県山岳総合センター 〒398-0002 長野県大町市大町8056-1

【電話】（0261）22-2773 【FAX】（0261）22-5444

【HP】 <http://www.sangakusogocenter.com/>

【E-mail】 info@sangakusogocenter.com

【“信州”山の自然楽講座】
A1 「ライチョウを観察し、生態を学ぼう（in立山）」
受講申込書

フリガナ		性別	男 ・ 女	生年月日
氏名				年
住所	〒			
電話番号		携帯番号		
緊急時連絡先				
TEL		氏名	続柄	
・アレルギーの有無				
食物アレルギー： 無 ・ 有 (アレルギーを起こす食物：)				
★「長野県ライチョウサポーター」等、ライチョウの保護活動事業への登録、または保護団体等に所属されている方については、差し支えなければ所属団体名等をお書きください。				
★連絡事項（心配なこと、不明なこと等がありましたらお書きください）				

ご記入いただいた個人情報は、プライバシー保護のため当講習以外の目的での使用は致しません